

あ み だ じ  
阿 弥 陀 寺  
だ よ り

2021年 3月 1日 第 48号

金剛山 阿弥陀寺

発行人 大谷 義文

☎ 861-2235 熊本県 上益城郡 益城町 福富 916

☎ (096) 289-0424 ☎ (096) 297-9161

✉ amidaji@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ [金剛山 阿弥陀寺 検索](#)

郵便振替:01710-8-68921 加入者名:阿弥陀寺事務所

阿弥陀寺建立

10周年+1 記念法要

9月25日(土) 午後1時 勤修

※祝賀会 演奏会はありません



嗚呼、先人方、偉大なり

大谷 義文

平成の中頃まで、祖母は阿弥陀寺(島根県)に、ひとりで暮らしていた。元氣だが、足が悪かった。土間には、丸椅子をあちらこちらに置き、移動時はそこに手をかけ、腰を下ろしていた。椅子の足は、所々の必要に応じて高さが調節してあった。ガスレンジと冷蔵庫はあるが祖母は使わない。年中、丸い石油ストーブの火に鍋をかけ調理をする。水道も出るが、汲み上げた湧水ですべてをまかっていた。

以前、祖母に風呂を掃除してくれと頼まれ、張り切ってホームセンターでカビキラーを購入し、早速とりかかった。しばらくして、近所のお爺さんとお婆さんが、川に白い泡が大量に浮いていると、血相を変えてやって来た。そうだ、風呂の排水はそのまま川に流れていたのだった。私は、地に頭をつけ謝罪した。もちろんおふたりと川に。法要の準備が始まった。手作りかまどに大量の七輪。土間の外に、豪華な調理場が完成。1本のマッチから枯葉、枯枝、消し炭へと火が熾る。包丁を手にしたお婆さんは、目の前の畑から大根、菜っ葉を調達し刻む。大きな鍋に、一升瓶の酒とみりん、大きな紙袋から砂糖が投入された。計量は、すべて手の記憶だ。嗚呼、先人方、偉大なり。

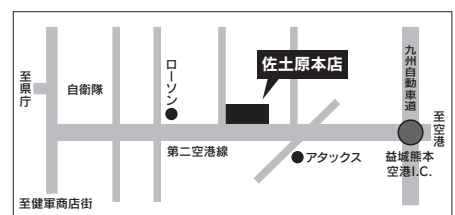


佐土原本店

熊本市東区佐土原1-12-1(佐土原バス停前)

電話 096-360-8488

営業時間  
昼/11:00~15:30(オーダーストップ15:00)  
夜/17:00~21:30(オーダーストップ21:00)  
定休日/毎週火曜日(祝日の場合翌日振替)  
7・8月、12・1月は不定休



<http://www.kawasen.jp/>



# 僧列の真白き足袋や柿落葉

## 10周年+1阿弥陀寺あれこれ (島根県の巻) 2

老朽化した本堂を解体して、小堂を建立。落慶法要を平成12年に厳修いたしました。近隣集落からもたくさんお参りいただきました。



法話



炊き出し



炊き出し



ちよつとお茶



ちよつとおやつ



炊き出し

## 『御修行奮闘記』

釋 博真(栃原真人) 第33回

お寺の東側で、造成工事が始まりました。連日大きなショベルカーが動いています。雪が降る中、作業員の方々が重い荷物を運び、コーヒーを片手に談笑されています。

ある日、私がお寺の入り口の凸凹道を、スコップで平らにしていた時のことです。ショベルカーの運転手さんが、「してあげるよ」と声をかけてくださいました。ショベルカーは適量の土をすくい上げて、適度な力で押し固めていきます。まるで人の手と同じような滑らかな動作で、あつという間に道が平らになりました。私は、大きな重機の繊細な動きに感心しました。当初、無理ではないかと不安に感じたことを申し訳なく思いました。昨今、「代金を払っているから、ごちそうさまを言う必要はない」という意見が話題になりました。サービスに対して、対価



筆者

写真に、30年近く吹いているリコーダーです。俳句と同じくらい好きです。



お寺の東側

を支払っているので感謝は要らないというのです。私は今、あらゆる職業の方にお世話になつています。その技術に敬意を持たなければ、殺伐とした世の中になるのではないのでしょうか。あの日、無償で手伝っていた、たことで気づけました。「してあげるよ」のひと声をいただき、世界を眺める目が変わりました。

## 『謹畏一洛中日記』

釋 芳隆(大谷隆) 第1回

夕暮れ、高倉通(京都)を歩いていると、いつもなら多くの人で賑わっている飲食店が静まりかえっていました。緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業要請の影響です。ふと、明かりのついた店内をのぞくと、神妙な面持ちでパソコンと向き合う経営者らしき人の姿

が目に入りました。その人はうつろな目で、時折頭を抱えていました。そんな姿を目の当たりにした時、今までも何も気づけなかった自分が情けなく思えてきました。ここ数日、この光景を見るなかで気づき始めたことがあります。それは、このコロナ禍において、毎日食えることができ、生活することが当たり前ではないということです。

客足が減り、売り上げもないまま店を続ける経営者は、どんな気持ちで生活しているのか。また、その家族、従業員、仕入れ先の方々の生活は守られているのか。そこから見えてくるものとは、私の知らないところで苦しむ方々の姿でした。そして、気づけばどの店も小さな明かりを灯し、経営者が頭を悩ませているのでした。

## 『肥後山中膝栗毛』

釋 智明(川村智明) 第12回

先日、ご門徒さんから戦時中の話を伺いました。それは油脂焼夷弾のことです。全長は約80cm、鉄製の筒です。中には袋詰めされた油が仕込まれています。筒の上部には水色の麻のリボンが装着され尾翼の役割をします。焼夷弾は約60発、ひとまとまりにされ戦闘機か

ら放たれます。そして空中で散開。そのとき、リボンに着火され落下します。まるで火の雨が降ってきたように見えるそうです。そして地上に落ちた衝撃で、信管というスイッチが作動し爆発し、中の油が広範囲に飛び散ります。火はその油をつたって燃え広がっていくのです。当時、木造家屋が大半だったため、被害は甚大

でした。熊本市には健軍隊駐屯地があります。当時は、軍事工場であったため標的にされました。ご門徒さんのご自宅は、その近くにあったため空襲の被害に遭われたのです。戦争兵器は、人間の身も心も、家屋も自然も破壊していくのです。ご門徒さんは、その恐ろしさを私にお話しくださったのです。

## オフ・ビート

総代のつぶやき 36  
会保険労務士をしていただきます。ジャズに熱狂した、青春時代を回想し、ひと言つぶやきたいと思えます。どうぞお付き合ひお願いします。



栃原 筆者 川村

毎号、素敵な俳句で紙面を飾る「句会楓組」主催は「メープルリーフカフェ(合志市)」を経営する大木歌子(唐草サ行)さん。このたび「俳句の種蒔き」というお話を伺いました。

日常の数々の悲しみ、喜びを、17音で紡いできました。そして、私を俳句の世界へ強く引き込んだのが、松山俳句甲子園でお会いした、夏井いつき先生です。愛媛在住の友人の恩師でもあり、お話しするご縁をいただいたのです。それを機に熊本で『俳句の種を蒔く』という目標が生まれたのです。阿弥陀寺さんとは、このコーナーの筆者、森さんの紹介でご縁ができました。不思議なご縁に感謝。春来ると

「私と伴侶は、俳句の魅力に目覚め、月2回の句会を開催するようになりまし。今年2月で305回を数えます。メンバーは、お客さん兼友人。俳号はユニークで、唐草サ行、狸六螭帖、子狐萬浪、棗、柱新人、犬鈴、ギタロー、桜鈴。

100回を節目に句集を作成し、間もなく3冊目の編集を予定しています。思えば熊本地震、また

# 生書道教室

指導者 生 春翠・勝弘

〒862-0910 熊本市東区健軍本町6-10 電話 096-369-1138

**成人部**  
漢字/臨書/かな/ペン/くらしの書(実用書道)

**生徒部**  
幼児・小中学生  
各学年(毛筆・硬筆)

阿弥陀寺 様でのお葬式

ファミリープラン (家族・親族の安心プラン) 30万円より  
他のプランもごございます。以下の内容が含まれます。

御棺一式 納骨一式 霊柩搬送 ドライアイス 遺影写真 生花祭壇

含まれないもの・・・返礼品、食事、火葬料金

想いを込めた送り方

想送の木山葬儀社

お問い合わせは! (24時間)  
益城町宮園 547-3 096-286-4640  
携帯 080-5214-4640  
メール info@kiyamasougi.com



# 春彼岸会法要

日時・3月20日(土) 春分の日

午後1時30分 読経

2時00分 法話(4時終了)

講題・「暮らしの中の仏教」

法話・川村智明 (阿弥陀寺)

栃原真人 (阿弥陀寺)

大谷義文 (阿弥陀寺)

※「精神科医と能楽師と読む経典」は中止いたします。

# 寺子屋

日時・5月23日(日) 午後2時から5時

講師・安田登 師 (東京 能楽師・寺子屋講師)

※参加費はお賽銭。懇親会は、未定。

# 法話の会

日時・6月13日(日) 午後2時から4時終了

法話・川村智明 (阿弥陀寺)

栃原真人 (阿弥陀寺)

大谷義文 (阿弥陀寺)

※参加費は無料です。途中参加、途中退席、気になさらず。

## 図書紹介



『野の古典』

安田登 著

発行所 紀伊国屋書店

定価 1800円+税

古典には立派なことばかり書いてあるわけではない。底無しの煩惱、醜い邪心、制御不能な愛欲、えげつない話。教科書には載らない部分こそ、人間の真の姿を映し出してくれる。

身体に染み込む24講



『浪花節で生きてみる』

玉川奈々福 著

発行所 さくら社

定価 1600円+税

阿弥陀寺でも御馴染みの人気浪曲師、玉川奈々福が聞かせる「魂」のう

なり!

「人生は何が起きるかわからない!」を地で行く奈々福!破格の創造力、企画力に新風を巻き起こす!



文芸怪奇コレクション

『幻想と怪奇の夏目漱石』

東雅夫 編

発行所 双葉社

定価 760円+税

あなたの知らない漱石 怪奇から夢幻まで



文芸怪奇コレクション

『猟奇と妖美の江戸川乱歩』

江戸川乱歩

東雅夫 編

発行所 双葉社

定価 820円+税

推理小説の父、乱歩は実は怪談文芸の名手だった。 ※すべて、お寺で販売しています。

## 葬儀・祭壇

## 熊本県儀式共済株式会社

ハタオ葬儀社

### 水前寺斎場

熊本市中央区国府1丁目12-3  
TEL.096-364-3220

ハタオ葬儀社

### しみず会館

熊本市北区清水新地7丁目4-27  
TEL.096-342-5657

豊住葬祭

### 豊住葬祭斎場

熊本市中央区河原町23  
TEL.096-324-4848